



# あゆみ

〈教育目標〉  
やさしく  
かしこく  
たくましく

## もうすぐ冬休み

78日間の長い2学期が、もうすぐ終わります。今学期は、運動会やわくわく探検、社会見学やオープンスクールなど多くの行事で、子ども達のがんばりが見られました。

保護者の皆様には、今学期も本校の様々な教育活動に対して、多大なご支援とご協力をいただき、本当にありがとうございました。また、学期末には保護者アンケートもご協力いただき、心より感謝しております。保護者アンケートは冬休みに集計し、結果などは3学期にお知らせしたいと考えております。

さて、もうすぐ冬休みに入ります。長期の休業は、家庭での生活が主となります。休み明けの子ども達の様子を見てみますと、「楽しかった」という子どもも多くいる反面、生活のリズムを崩してしまい、学校生活のリズムに戻すのに時間がかかる子どもも見かけます。また、家庭学習が定着せず前の学期までに学習した勉強をすっかり忘れてしまっている子どもも、時には見かけることもあります。このように、家庭で過ごす長期休業は、「家庭の教育力が試される時」なのです。

休みが明けて学校の生活に戻ったときに、子ども達が困ってしまわないよう、早寝・早起き・朝ご飯などの「生活リズム」や毎日の「学習する時間 学年×10分+10分」も家庭の中でしっかり管理していただきたいと思います。

また、交通事故も増える時期ですし、インフルエンザ等の感染症も流行しやすくなる時期です。「事故なく」「けがなく」「病気なく」で、楽しい冬休みをお過ごしください。2015年の新年、ご家族そろってよいお正月を迎えられるよう心からお祈り申し上げます。

新年も「むつみ 夢中で頑張る子 強くたくましい子 みんなと仲良くする子」そして「やさしく かしこく たくましく」の子ども像を目指し、教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。どうぞよろしく願いいたします。



## オープンスクール ご参観ありがとうございました

昨年は3日間に分けて持久走記録会を行い、さらにオープンスクールを実施したため保護者の皆様にはご負担をおかけしましたが、今年度はイオンさんの協力もあり、一日で両方の行事を実施することができました。

オープンスクール当日は、多くの皆様にご来校いただき、ありがとうございました。持久走記録会や授業など保護者や地域の皆様に見ていただくこと、聞いていただくことが子ども達の大きな励みになることを実感いたしました。

また、「地域ふれ合い交流」として実施した餅つきでの「睦っ子ふれあい支援 遊」の皆様にご心温まるご支援をいただき、深く感謝申し上げます。学校が家庭や地域の皆様によって支えられていることを改めて感じられた一日でした。





## 「フワフワ言葉」と「チクチク言葉」

人は誰もがかけがえのない存在です。理由もなく他人から嫌なことをされたり、傷つけられたりすることは、あってはならないことです。本校では、12月1日(月)～5日(金)を人権週間とし、12月3日(水)の人権集会では「フワフワ言葉」と「チクチク言葉」を例にあげて、友達に対する言葉遣いに気を付けようという話をしました。

ところで、保護者の皆様は「チクチク言葉」と聞いて、どんな言葉をイメージされますか？

「フワフワ言葉」と「チクチク言葉」の例

「フワフワ言葉」 (言われるとうれしい言葉)	「チクチク言葉」 (言われると傷つく言葉)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごめんね</li> <li>・こんにちは、おはよう、さようなら、おやすみ</li> <li>・ありがとう</li> <li>・だいじょうぶ どうしたの？</li> <li>・一緒に遊ぼう、帰ろう</li> <li>・お友達だよ、お友達になろう、よろしくね</li> <li>・仲良くしよう</li> <li>・すごいね</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・死ね、殺すぞ、地獄へ落ちろ</li> <li>・あほ、ばか、まぬけ、とろい、かす</li> <li>・うざい、くさい、くそやろう</li> <li>・きもい、ハゲ、ブス、デブ</li> <li>・チビ、タコ、のろま</li> <li>・最悪、最低、絶交</li> <li>・向こうに行け！、こっちへ来るな！</li> <li>・そんなことも知らないの？</li> <li>・何様のつもり？</li> </ul> 

最近では、子どももよく見るバラエティー番組でも、芸能人達の会話の中にもいくつも配慮のない言葉を耳にします。また、子ども達が大好きなゲームやマンガでは、アクション系・バイオレンス系の「死ね」「消えろ」など、耳を疑うような言葉が飛び交います。

言葉遣いは、模倣と繰り返しによって築かれていくものです。温かい言葉の環境を整えることは、子どもの自己肯定感の向上を促し、さらには心の安定につながると考えます。フワフワ言葉で、子どもの心のエネルギー充電につながる言語環境を作りたいと思います。学校だけでなく、保護者や地域の皆さんで気をつけ合うことが、思いやりのある人間関係を作る上で大切なことだと考えます。ぜひ、実践していただくと幸いです。

## 親子環境整備作業しました

12月17日(水)の親子環境整備作業では、多くの保護者の皆様にご協力をいただき、誠にありがとうございました。おかげさまで隅々まできれいな教室・学校で新しい年を迎えることができます。子ども達はお家の方の働く姿を見て、勤労の尊さ、ありがたさを感じたことと思います。先月号にも載せたように、年末は「働(傍を)らく(楽にする)」を実感する良い機会だと思えます。大掃除などで家の手伝いをさせるなど、「家族の一員としての役割」を果たさせることも大切なことです。ぜひ何か仕事を決めて、自分が役に立っていることを感じさせてもらいたいと思います。

